

国立病院機構病院における外来常勤看護師配置は適切か -看護部長へのアンケート集計から-

佐々木妙子^{1)2)†} 青山満理子¹⁾³⁾ 神 文子¹⁾⁴⁾ 渋谷久美子¹⁾⁵⁾

IRYO Vol. 69 No. 3 (144-150) 2015

要 旨

国立病院機構病院の看護部長（総看護師長を含む）を対象に外来看護体制の実態と外来常勤看護師が足りているかどうかをアンケート調査した。回答のあった123施設の看護部長の72%が、外来常勤看護師が「足りない」と回答した。看護部長は外来常勤看護師が「足りない」と感ずる場面として、非常勤看護師の帰ったあとの診療・検査の体制が不十分になることを、非常勤看護師は勤務時間が短いので検査・処置の業務が限定されることを、さらに非常勤看護師の問題点として、看護師の専門的知識・技術の教育が十分できないことをあげていた。

一般病棟を持つ施設、外来看護師配置数の多い施設、外来患者数の多い施設、すなわち、外来診療規模の大きな施設に「足りない」との回答が多かった。しかし、外来常勤看護師数や非常勤も含めた外来看護師数（看護力）で補正した外来患者数（補正外来患者数）と看護部長の外来常勤看護師配置の充足・不足意識には相関性がなかった。また、外来診療におけるレベル3b以上のインシデントの発生の有無も外来常勤看護師配置の充足・不足意識と関連性はなかった。一方、全体的な外来患者満足度は、看護部長が外来常勤看護師が「足りない」と意識している施設で低く、とくに、看護の専門性に関する項目で低かった。

キーワード 外来常勤看護師, 看護力, 外来患者数, 患者満足度

はじめに

近年の外来診療は、がんの化学療法に代表されるように、入院治療の一部を担うものも実施されるようになり、そのため、看護の面からも、高い専門性が

求められている¹⁾。平成24年に、われわれは、全国の国立病院機構病院での外来看護体制が適切なものになっているかどうかの調査を行い、その実態について報告した²⁾。そこでは、外来常勤看護師配置数の平均は8.4人、外来非常勤看護師の配置数（常勤換

1) 全国国立病院看護部長協議会北海道東北支部, 2) 国立病院機構北海道がんセンター, 3) 同宮城病院, 4) 同盛岡病院, 5) 同米沢病院 †看護師

別刷請求先: 佐々木妙子 北海道文教大学 人間科学部 看護学科 〒061-1449 北海道恵庭市黄金中央5丁目196番地1 e-mail: staeko@do-bunkyo.ac.jp

(平成26年3月13日受付, 平成26年10月10日受理)

Is the Personnel Assignment of Full-Time Outpatient Nurses in Hospitals of Japan National Hospital Organization Appropriate? : From the Questionnaire Survey to Directors of Nursing Service Department

Taeko Sasaki¹⁾²⁾, Mariko Aoyama¹⁾³⁾, Fumiko Jin¹⁾⁴⁾, and Kumiko Shibuya¹⁾⁵⁾, 1) Nursing Director Council of Japan National Hospital Organization, 2) NHO Hokkaido National Center for Cancer, 3) NHO Miyagi National Hospital, 4) NHO Morioka National Hospital, 5) NHO Yonezawa National Hospital

(Received Mar. 13, 2014, Accepted Oct. 10, 2014)

Key Words: expertise of the nurse, nursing ability, the number of outpatient, outpatient satisfaction measurement